



第3期矢吹町まち・ひと・しごと創生総合戦略

1 はじめに

人口減少社会を背景に、国が人口減少対策として地方創生を打ち出してから、約10年の歳月が流れました。

しかし、本町の人口は減少傾向で推移しており、令和2(2020)年現在の総人口は、17,287人となっています。

本町では、令和2(2020)年度に、人口減少・少子高齢化対策をまとめた「第2期矢吹町まち・ひと・しごと創生総合戦略(計画期間：令和3(2021)年度から令和5(2023年度)までの3年間)」を策定し、総合計画と一体的に人口減少・少子高齢化対策を推進してきました。

一方、新型コロナウイルス感染症との闘いが長

期にわたり、町民の暮らしや働き方が大きく変化し、また、ロシアのウクライナ侵攻により、物価高騰や国際情勢の不安定化など、社会情勢は複雑化しています。

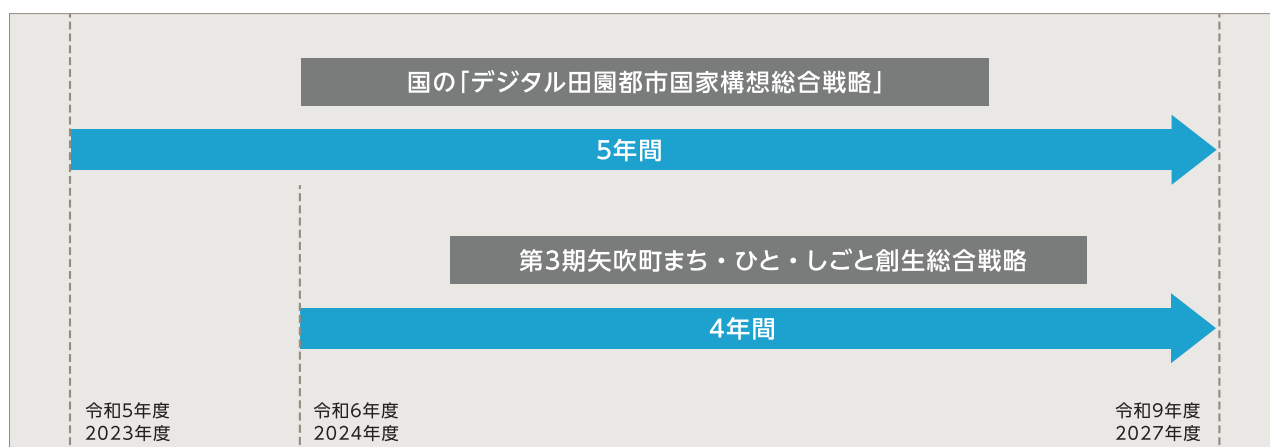
このため、人口減少をできる限り抑制し、町民が日々の暮らしに幸福と生きがいを持てるふるさと矢吹町を実現するため、「第3期矢吹町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。

本戦略は、「まち・ひと・しごと創生法」に基づく「地方版総合戦略」として位置づけるものであり、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン(令和元年改訂版)」及び「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を勘案して策定しました。

2 計画の期間

第3期矢吹町まち・ひと・しごと創生総合戦略は、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」(計画期間：令和5(2023)年度から令和9(2027)年度までの5年間)と終期を合わせるとともに、第7次矢

吹町まちづくり総合計画前期基本計画と同期間(4年)とし、各施策・事業の効率的・効果的な実施に向けた進行管理を行います。





3 本町の地域ビジョン(目指すべき将来像)

本町は空港・高速道路・鉄道の交通体系に恵まれた立地特性を有し、大池公園や三十三観音史跡公園など、町内には自然を満喫できる環境があります。また、近年は子育て支援及び教育環境の充実に力を入れており、子育て世代に選ばれるまちづくりを推し進めています。

矢吹MaaSプロジェクトや都市OSの開発によるスマートシティへの取組、デジタル技術を活用したスポーツ振興等、多分野において先進的な取組を推進しており、子どもから高齢者まですべての世代の日常生活における利便性の向上を図りながら、

併せて、若く、優秀な人材が集まるまちへと変革が始まりました。

住民が移住・定住の場として矢吹町を選び、町外からも関心を寄せられるようなまちを目指し、交通、文化、スポーツ、教育、農林業、産業、健康福祉、環境づくり等、あらゆる分野においてデジタル技術を活用しながら、

**「矢吹町に住むことが幸せだと実感できる
ずっと住み続けたいまち」**

を目指します。

4 基本目標

前計画(「第2期矢吹町まち・ひと・しごと創生総合戦略」)に引き続き、以下の4つを基本目標として定めます。

【基本目標 1】

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

子育ての本来的な役割は家庭にあることを基本としながらも、出産や育児にかかる家庭の負担を軽減し、若い世代が結婚や出産、子育てに希望を持てる地域の実現を学校・家庭・地域との連携により目指します。

また、子育てをする家庭が仕事との両立を図ることができる支援や、未来を担う子ども達への ICT 教育の推進等、教育環境の整備に努めます。

【基本目標 2】

矢吹町における安定した雇用を創出する

交通体系に恵まれた地の利を活かして積極的に企業誘致を推進し、企業側のニーズに対応した支援体制づくりを進めるほか、デジタル社会に対応した新たなまちづくりに取り組みます。また、県立光南高校、福島県農業総合センター農業短期大学校との連携を強化して競争力のある農業の推進を図るとともに、脱炭素社会につながる取組により自然との調和を図りながら、民間事業者や団体との協働により、産業が元気で多様な働き方が選択できるまちとしての地域ブランド化を推進します。

【基本目標 3】

矢吹町への関係・交流・流入人口を増やす

本町の地の利を活かし、町の魅力的な農産物・特産品等によりブランド力の強化を図りながら、SNS等を通じたオンラインでの情報発信や地域全体の観光案内を促進し、町内施設の整備による地域の活性化と観光・交流の拠点化を進めます。また、スポーツやイベントを通じての交流人口の増大が定住・二地域居住につながるようにPRを進めるほか、町内を自由に移動するための足となる公共交通の充実やテレワークの推進等、利便性の向上により移住を促進し、子ども達への郷土の誇りの醸成を図ります。

【基本目標 4】

矢吹町人口ビジョンを踏まえた地域をつくり、住民の安全な暮らしを守る

各分野の関係団体等と連携・協調しながら「持続可能な開発目標(SDGs)」について取り組むことで、町民一人一人の環境への配慮と行動を促すとともに、交通の利便性の向上や町の景観形成を進めるなど、快適な生活環境づくりを推進します。

そして、住民生活に密着した安全・安心な居住環境やインフラの整備により、住民の暮らしを守り、活力のある地域社会の実現を目指します。

「デジタル田園都市国家構想総合戦略」

デジタル田園都市国家構想総合戦略の全体像

総合戦略の基本的考え方

- テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、社会情勢がこれまでとは大きく変化している中、今こそデジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し、「全国どこでも誰かが便利で快適に暮らせる社会」を目指す。
- 東京圏への過度な一極集中の是正や多様化を図り、地方に住み働きながら、都会に匹敵する情報やサービスを利用できるようにすることで、地方の社会課題を成長の原動力とし、地方から全国へとホトムアップの成長につなげていく。
- デジタル技術の活用は、その実証の段階から実装の段階に着実に移行しつつあり、デジタル実装に向けた各府省庁の施策の推進に加え、デジタル田園都市国家構想交付金の活用等により、各地域の優良事例の横展開を加速化。
- これまでの地方創生の取組も、全国で取り組まれてきた中で蓄積された成果や知見に基づき、改善を加えながら推進していくことが重要。

＜総合戦略のポイント＞

- まち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂し、2023年度から2027年度までの5か年の新たな総合戦略を策定。デジタル田園都市国家構想基本方針で定めた取組の方向性に沿って、各府省庁の施策の充実・具体化を図るとともに、KPIとロードマップ（工程表）を位置付け。
- 地方は、地域それぞれが抱える社会課題等を踏まえ、地域の個性や魅力を生かした地域ビジョンを再構築し、地方版総合戦略を改訂、地域ビジョン実現に向け、国は政府一丸となって総合的・効果的に支援する観点から、必要な施策間の連携をこれまで以上に強化するとともに、同様の社会課題を抱える複数の地方公共団体が連携して、効果的かつ効率的に課題解決に取り組むことができるよう、デジタルの力を活用した地域間連携の在り方や推進策を提示。

施策の方向

デジタルの力を活用した地方の社会課題解決

デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を加速化・深化

- 1 地方に仕事をつくる
スタートアップ・エコシステムの確立、中小・中堅企業DX（キャッシュレス決済、シェアリングエコノミー等）、スマート農林水産業・食品産業、観光DX、地方大学を核としたイノベーション創出 等
- 2 人の流れをつくる
「転機なき移住」の推進、オンライン関係人口の創出・拡大、二地域居住等の推進、地方大学・高校の魅力向上、女性や若者に選ばれる地域づくり 等
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
結婚・出産・子育ての支援、仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくり、こども政策におけるDX等のデジタル技術を活用した地域の様々な取組の推進 等
- 4 魅力的な地域をつくる
教育DX、医療・介護分野DX、地域交通・インフラ・物流DX、まちづくり、文化・スポーツ、防災・減災、国土強靭化の強化等、地域コミュニティ機能の維持・強化等

デジタル実装の基礎条件整備

デジタル実装の前提となる取組を国が強力に推進

- 1 デジタル基盤の整備
デジタルインフラの整備、マイナンバーカードの普及促進・利活用拡大、データ連携基盤の構築（デジタル社会実装基盤全国総合整備計画の指定等）、ICTの活用による持続可能性と利便性の高い公共交通ネットワークの整備、エネルギーインフラのデジタル化 等
- 2 デジタル人材の育成・確保
デジタル人材育成プラットフォームの構築、職業訓練のデジタル分野の重点化、高等教育機関等におけるデジタル人材の育成、デジタル人材の地域への適宜適量、女性デジタル人材の育成・確保 等
- 3 誰一人取り残されないための取組
デジタル格差是正の推進、デジタル共生社会の実現、経済的弱者等に基づくデジタルデバイドの是正、利用者視点でのサービスデザイン体制の確立 等

地域ビジョンの実現に向けた施策間連携・地域間連携の推進

＜モデル地域ビジョンの例＞

<p>スマートシティスーパーシティ</p> <p>スマートシティACT（福岡県糸島市）</p> <p>SDGs未来都市</p> <p>地域連携システムの構築（宮城県石巻市）</p>	<p>「デジタル」中山間地域</p> <p>デジタル活用によるスマート農業の推進（岡山県吉備中央市）</p> <p>デジタル活用によるスマート観光の推進（岡山県吉備中央市）</p>	<p>地方創生先行地域</p> <p>バイオマス実用化推進による地域振興（岡山県吉備中央市）</p>	<p>重要施策分野の例</p> <p>自動車バス（茨城県水戸市）</p> <p>こども政策</p> <p>教育DX</p> <p>観光DX</p> <p>地方創生テレワーク</p> <p>地域間連携の向上</p>
--	--	--	--

地域ビジョン実現を後押し

<p>＜施策間連携の例＞</p> <p>両隣施策の取りまとめ</p> <p>関係府省庁の施策を取りまとめ、地方にわかりやすい形で提示</p>	<p>重点支援</p> <p>モデルとなる地域を選定し、選定地域の評価・支援</p>	<p>優良事例の横展開</p> <p>他地域のモデルとなる優良事例の周知・共有、横展開</p>	<p>伴走型支援</p> <p>ワンストップ型相談体制の構築や地方支分部局の活用等による伴走型支援</p>	<p>＜地域間連携の例＞</p> <p>デジタルを活用した取組の深化</p> <p>自治体間連携の枠組みにおけるデジタル活用の取組を促進</p>	<p>重点支援</p> <p>国が事業の採択や地域の選定等を行う際に、地域間連携を行う取組を評価・支援</p>	<p>優良事例の横展開</p> <p>地域間連携の優良事例を収集し、メニューブック等を通じて広く周知・共有</p>
--	--	---	---	--	---	---



5 これまでの地方創生交付金採択事業の一覧表

事業名		事業期間	事業概要
1	矢吹町総合戦略策定事業	H27	本地域の特性を踏まえ、良質な雇用の創出と人口還流の加速による地域の活性化を図るため「矢吹町総合戦略」及び「地域人口ビジョン」を策定
2	企業誘致促進事業	H27	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域産業の活性化・高度化、雇用の拡大を目的とした、企業誘致を推進 ・ 帝国データバンクを活用し主に関西地方の企業を対象とした、町内への進出意向アンケート調査 ・ 企業間マッチングの場の創出、本町において働き場を求める方々への情報収集を目的とした、「やぶき企業ガイドブック」の作成
3	地域資源を活用した観光振興事業	H27	<ul style="list-style-type: none"> ● 矢吹駅や、駅周辺の屋内外運動場「未来くるやぶき」を観光情報発信、他世代交流の小さな拠点として整備 ・ 観光ガイドブックの作成 ・ 駅通路を活用した子ども美術館の設置 ・ 観光案内パネル及びWi-Fiの設置 ・ 道の駅基本構想の策定
4	消費喚起プレミアム商品券発行事業	H27	<ul style="list-style-type: none"> ・ プレミアム商品券の発行、販売 ・ 事業効果測定のためのアンケート
5	矢吹町から未来を拓く「日本三大開拓地」ブランド化推進事業	H27	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業を見て、体験して、楽しむことができる「アグリミュージアム構想」の推進に向けたアンケートの実施やワークショップの開催 ・ 日本三大開拓地のまちとしてプロモーションデザインを委託し、一般向け冊子、開拓のうた等の作成 ・ 農業生産法人の設立支援を推進し、農業法人への雇用就農者の確保及びブランド価値のある食の情報発信
6	やぶき情報発信事業	H27	<ul style="list-style-type: none"> ● 町ホームページ等のリニューアル ・ 町民目線で地域のイベントやグルメ、子育てサービスなどの情報発信 ・ Facebook等のソーシャルメディアを利用したシティプロモーション

事業名		事業期間	事業概要
7	姉妹市町 元気創造交流プロジェクト	H28	<ul style="list-style-type: none"> ● 担い手の減少している就農者数の増加を図り、農業の経済効果や魅力を発信 ・ 三鷹市と連携し「矢吹町復興継続支援販路拡大バスツアー」及び「おやじたちと行く矢吹町子ども探検ツアー」の開催
8	日本三大開拓地やぶき地域商社プロジェクト	H28	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道の駅基本計画及び実施計画の策定 ・ 地域商社設立のためのブランディング ・ 開拓史跡の整備及び「開拓ロード」の整備 ・ 観光ニーズ調査委託
9	産業サポート白河を核としたローカルイノベーション創造事業	H28 } R2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「産業サポート白河」との連携 ・ 地元企業への経営改善指導を実施 ・ 地元企業の共同により、大規模展示会へ出展
10	日本三大開拓地「矢吹」ブランド力強化事業	H28 } 30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道の駅やぶき仮設実験店舗の設置、運営 ・ 地場農産物を活用した商品開発の実施 ・ 矢吹ブランド認証制度の導入 ・ 開拓史跡の整備及び「開拓ロード」の整備
11	「稼げる農業」による移住定住サポート事業	H29 } R元	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内全域の空き家調査 ・ 町内の空き家情報の発信、マッチングサービスの運営 ・ 有機農業に関する東京農業大学との共同研究
12	矢吹型働き方改革による就労支援プロジェクト	H30 } R2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の担い手不足を解決し、公共サービスの安定化を図るため、テレワークを導入した新しい働き方を提案し、制約人材の活用を図る
13	観光・交流人口の増加促進事業 ～全町民が出店する矢吹百貨店化計画～	R元	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新商品の開発 ・ ブランド化や人材育成の研修開催 ・ テスト店舗の運営
14	矢吹町スポーツ×デジタル振興プロジェクト	R5 } R7	<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツの力で地方創生を行うスポーツの価値を活用した特色あるまちづくり ・ スポーツ科学を軸にしたソフト事業の開発と実証 ・ スポーツコミッション(運営組織)の設立 ・ 活動拠点の整備を進め、ソフト事業との相乗効果を生み出す



6 基本目標別施策

基本目標 1

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

数値目標	基準値 (R4)	目標値 (R9)
出生率(人口1,000人あたり)	6.6人	7.0人
待機児童数	0人	0人

具体的な施策		事務事業(事業概要)	
1	若い世代への経済的支援	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 若者住宅取得助成事業 ◆ 学校給食運営事業 ◆ 奨学金返還支援事業 ◆ 矢吹っ子供援事業 ◆ 子ども子育て支援基金事業 等 	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	若者住宅取得助成事業による助成件数	年間46件	年間50件
2	子育て世代の仕事と家庭との両立への支援	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 待機児童解消継続事業 ◆ 子育て支援事業 ◆ 子ども医療費助成事業 ◆ 幼稚園・保育園等利用者支援事業 ◆ 妊婦支援事業 ◆ 育児支援活動事業 ◆ 放課後児童クラブ事業 ◆ 幼稚園預かり保育事業 ◆ こども家庭センター事業 等 	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	母子手帳アプリ登録者数	—	50人
3	次代を担う子ども達への特色ある教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 三鷹交流会事業 ◆ 子ども議会開催事業 ◆ 学力向上対策事業 ◆ 児童生徒サポート推進事業 ◆ 外国語指導助手活用事業 ◆ 青少年地域活動事業 等 	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	全国学力・学習状況調査	—	全国平均以上
	ふくしま学力調査	—	県平均以上

基本目標 2

矢吹町における安定した雇用を創出する

数値目標	基準値 (R4)	目標値 (R9)
企業支援制度の新規利用企業件数	8件	10件
新規就農者数	1人	5人

具体的な施策		事務事業 (事業概要)	
1	企業誘致の促進と既存企業の支援強化	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 企業誘致促進事業 ◆ 商業活性化対策推進事業 等 	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	企業誘致件数 (計画期間内の合計)	5社	7社
2	地域のブランド力強化	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域ブランド化推進事業 ◆ 矢吹産米等販路拡大推進事業 ◆ やぶきフロンティア祭り開催事業 ◆ ふるさと思いやり基金事業 等 	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	商品開発助成金を活用した商品開発数	—	5品
3	競争力のある農業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 集落営農推進事業 ◆ 農業担い手育成総合支援事業 ◆ 強い農業づくり推進事業 ◆ 農地中間管理機構活用事業 ◆ 水田農業構造改革対策事業 ◆ スマート農業の推進 等 	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	集落営農推進に取り組む組織数	5組織	8組織
4	スタートアップ企業等の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 創業起業の支援 ◆ 産学官連携による起業家養成 等 	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	創業支援件数 (計画期間内の合計)	—	6件



基本目標 3

矢吹町への関係・交流・流入人口を増やす

数値目標	基準値 (R4)	目標値 (R9)
転入・転出の異動数 (転入者 - 転出者)	121人	125人
観光客入込数 (主要観光施設)	158,368人	190,000人

具体的な施策		事務事業 (事業概要)	
1	情報発信の強化	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 広報やぶぎ事業 ◆ タウンプロモーション事業 ◆ 高度情報化推進事業 ◆ デジタル田園タウン構想事業 ◆ 議会情報公開事業 ◆ 生涯学習情報提供事業 等 	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	町ホームページへのアクセス件数 (1年間の合計)	5,000,000件	7,800,000件
2	文化・スポーツを通じた交流支援	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 中畑清旗争奪ソフトボール大会事業 ◆ あゆり祭事業 ◆ 総合型地域スポーツクラブ事業 ◆ 地域学校協働活動推進事業 ◆ スポーツ少年団育成事業 ◆ 市町村対抗大会支援事業 等 	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	あゆり祭の参加者数	34,105人	35,900人
3	定住・二地域居住に向けたPRの推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 定住促進事業 ◆ 三鷹市姉妹・友好市町村交流事業 ◆ 日本三大開拓地交流事業 ◆ 東京やぶぎ会運営事業 等 	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	移住定住に関する相談件数	16件	20件
4	持続可能なまちづくり 「矢吹MaaSプロジェクト」	◆ 公共交通推進事業 等	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	公共交通による人口カバー率 (=バス停留所から半径300m圏内エリア+ デマンド交通運行エリア)	22.9%	74.0%

具体的な施策		事務事業(事業概要)	
5	スマートシティの推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 都市OS(地域データ連携基盤)によるスマートシティの推進 ◆ 産・官・学のコンソーシアム(共同企業体)による共助型社会の実現 	
	重要業績評価指標(KPI)	基準値(R4)	目標値(R9)
	社会活動参加サービスの満足度	—	4.0ポイント
6	スポーツ×デジタル振興プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 複合施設管理運営事業 ◆ 構想・事業計画策定 ◆ 支援業務委託スポーツ科学を軸にしたソフト事業の開発 ◆ スポーツ機器/器具購入等 ◆ 健康診断の結果や運動データを集約し、一人一人の健康状態に併せた運動メニューや食事メニューを提供 	
	重要業績評価指標(KPI)	基準値(R4)	目標値(R9)
	ソフト事業への参加者数	—	4,259人



基本目標 4

矢吹町人口ビジョンを踏まえた地域をつくり、住民の安全な暮らしを守る

数値目標	基準値 (R4)	目標値 (R9)
空き家バンク物件登録数	0件	5件
町民一人あたりの都市公園面積	14.2㎡	14.7㎡

具体的な施策		事務事業 (事業概要)	
1	快適な生活環境づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ごみ減量化推進事業 ◆ 環境衛生美化推進事業 ◆ 自然環境保全事業 ◆ 公害対策事業 ◆ 下水道普及PR事業 ◆ 森林環境整備事業 等 	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	ごみ排出量削減	0%	5%
2	安全・安心な居住環境の形成	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 遊水地整備事業 ◆ 国道4号4車線化整備事業 ◆ 主要町道道路整備事業 ◆ 都市計画道路推進事業 ◆ 町道管理事業 ◆ 街路灯管理事業 ◆ 公園整備事業 ◆ 消防団活動運営事業 ◆ 危険空き家対策事業 ◆ 交通・防犯団体「新矢吹方式」運営事業等 	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	交通事故発生件数	25件	13件
	犯罪発生件数	68件	33件
3	自立し支えあう地域コミュニティの形成支援	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 障がい者自立支援事業 ◆ ボランティアネットワーク事業 ◆ 行政区長会運営事業 ◆ 行政区活動支援事業 ◆ 協働のまちづくり推進事業 ◆ まちづくり団体支援事業 等 	
	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R4)	目標値 (R9)
	ボランティア登録者数	463人	1,000人